

チームちくしのスクール

Team CHIKUSHINO SCHOOL



今月のチームは

礼儀と努力が育むチーム力
天拝中学校
ソフトテニス部

「克己心」

3年生3人、2年生14人、1年生10人の総勢27人で活動する天拝中学校ソフトテニス部。入部時は、ほとんどの部員が初心者でしたが、チームの強い絆（きずな）を武器に、練習や試合を重ね、技術面や精神面で大きな成長を遂げています。

辛い場面もみんなで乗り越える
仲間の絆

部長の嶽本 妃良さんはチームについて「3年生が少ないですが、学年の上下関係を保ちながらチーム全体の仲がとても良く、この絆はどのチームにも負けません」と語ります。練習では3年生が下級生に上達のコツを教え、試合では学年の枠を超えてダブルスのペアを組み試合に臨むなど、一人ひとりが互いを尊重し合える対等な関係性があります。辛いときは全員で向き合って乗り越えてきたチームの絆は大きな強みです。

克己心

ソフトテニスは技術だけでなく、気持ちが非常に重要な競技です。試合中、どんな状況でも勝つ気持ち強く保つため、天拝中学校ソフトテニス部では「克己心」を大切にしています。この言葉は天拝中学校ソフトテニス部で伝統として大切にしている言葉です。あいさつや礼儀を重んじ、弱い自分に負けない強い心を持つ。日々の練習や試合の中で部員たちはそれぞれの克己心を養っています。

「応援したい」と思われるチームに

顧問の桑原先生は感謝の気持ちを忘れず、応援したいと思ってもらえるようなチームになってほしい」と願います。そんな思いをもつ先生のもとで、部員たちは技術だけでなく、人として一歩ずつ確かな成長を重ねています。

仲間とともに積み重ねてきた努力を自信に変えて、これから天拝中学校ソフトテニス部は挑戦を続けます。



これまで市内のクラブやサークルを紹介してきた「チームちくしの」のコーナーですが、今後はこれまでに加え、「チームちくしのスクール」として、市内中学校の部活動も紹介していきます。

(図) 秘書広報課